

米国の未臨界核実験実施に強く抗議する

2021年1月20日

日本原水爆被害者団体協議会

昨年11月に米トランプ政権下で3度目となる未臨界核実験を行っていたことが明らかになった。核兵器の廃絶を求め続けてきた日本の被爆者組織である日本原水爆被害者団体協議会は、米トランプ政権の暴挙に強く抗議する。

2017年7月、国連参加国等各国の賛成多数で核兵器禁止条約を採択し、昨年10月に批准書等の提出が50カ国に達して今年22日には条約が発効する。その第1条で実験も禁止されており、加盟、未加盟の如何を問わず違法行為であることはもはや免れない。核兵器のない世界を目指し世界が前進を続けている最中の暴挙であり、とうてい許すことはできない。

米国は本日、新しい大統領が就任する。それを機に、米国が核兵器の禁止・廃絶を求める世界の要請に一刻も早く応え、その先頭に立つことを強く要請する。